

# 有水中学校だより



HPのQRコード



令和6年6月10日

## ☆中学校総合体育大会 ～ 感謝を表現に

5月31日(金)、6月1日(土)と中学校総合体育大会 バドミントン競技が開催されました。

31日は団体戦、1日は、個人戦でした。たくさんの組合せがあり、試合が終わると次々にコートに選手が入っていく状況でした。団体戦では、男子が3位、個人戦では、森山大夢くんが準優勝、佐多遥希くん4位となり、県大会出場を決めました。女子もベスト8まで勝ち進み、ベスト4をかけた試合で、接戦の末負けてしまいました。しかし出場した選手たちは、どの試合も素晴らしい戦いぶりであり、応援する生徒たちも数の多さをものともせず、少人数で大きな声を出していました。



推戴式で、感謝の気持ちを「ありがとう」の言葉以外で表せるようにしてほしいと伝えました。ある大会関係者が「有水の子たちが、だれもないトイレでスリッパを並べていたよ。立派やね。」と話してくださいました。行動や声援でしっかりと「感謝」を表してくれていました。本当のお疲れさま。そして一人一人にありがとう。感謝します。

## ☆職業人の話を聞く会 仕事ってどんなこと？

6月4日(火)に講師3名をお招きして、働くことの目的や意義について話をしてもらいました。この日は小学校5、6年生も参加し、話が終わった後は、ポスターセッションを中学生と一緒に行いました。



【スピードハウス野口 野口俊和 様】

【有水駐在所 松岡 史洋 様】

【学教都城店長 八重尾 智博 様】

講師の話を聞きながら、自分のために働いていた時期から、お客様の幸せのために、日常の安心、安全な社会づくりのために、子どもたちの未来を創るためになど、その仕事に従事されている思いなどを感じ取っていたようでした。



後半のポスターセッションでは、3年生の職場体験の発表を聞いた後、「働くうえで大切なことは何か」というテーマで、班別に協議を行いました。

児童・生徒からは「礼儀」「継続する心」「信頼」「要領」「仲間」「夢」「コミュニケーション」「忍耐力」「思いやり」「知識」などいろいろな意見が出されました。講師の話を聞き、自分たちでどのようなことが大切になるのかを真剣に話し合っている姿は、とても素晴らしいものでした。